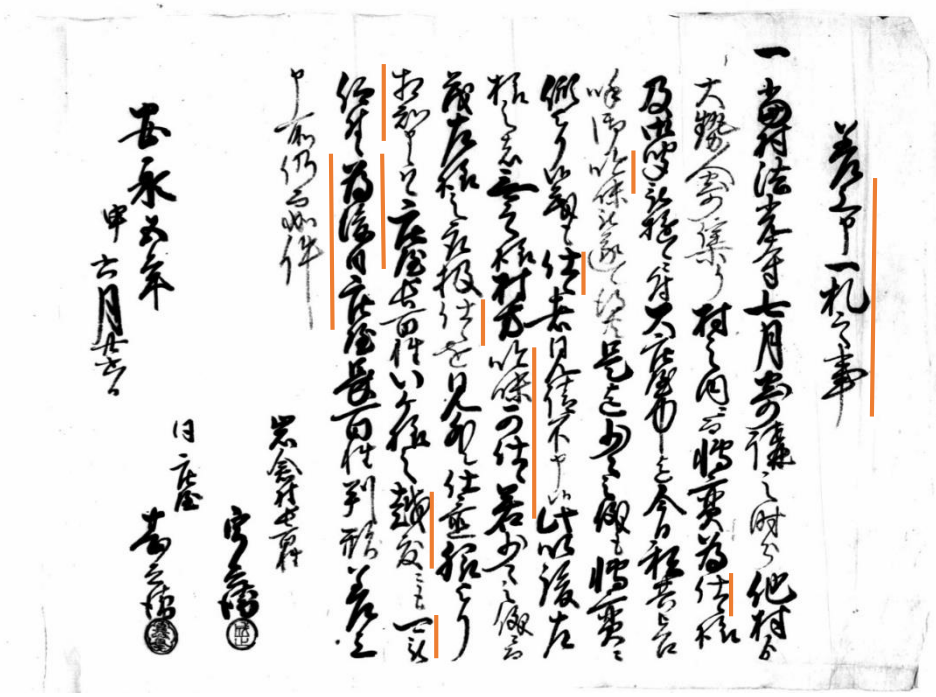
福井県文書館　くずし字赤ペン添削講座1

（文書館カウンターにご提出ください）

福井市　松嶋一男家文書　A0026-00212　資料名　差上申一札之事（博奕二付）　難易度★★☆☆☆



解読のヒント（本文の現代語訳、一部略）

法光寺の七月寄講のときに、他村から大勢の人が集まり村で「ばくち」をさせたようにお聞き及びなされたことについて、大庄屋まで今日私たちが呼ばれ、調査をされましたが、これまで少しも博奕に似たことも行ったものは、見受けませんでした。これ以後このような者がいないように村において調査します。もし少しでもこのようなことを行うものを見逃しておいたり、第三者からこれを知ることになれば、庄屋・長百姓はどのような過失の責任をも仰せつけられて当然です。後日のため、庄屋長百姓の判形を差し上げます。よって以上の通り。

記入欄

お名前

―の文字は、第3回くずし字入門講座テキストにあります。わからない文字があっても、あまり読めなくても、いろいろな古文書を気軽に読んでみるのが上達のコツです。